

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	1	必修
担当教員			
中村 雅典			
G (現代ビジネス学科)	L (基礎科目)	SM (演習)	102 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	編入コースとしての「社会力育成ゼミ1」では、大学編入に必要な基礎学力アップ、小論文対策、面接対策を行うとともに、ゼミナール形式の授業により、日本語の運用能力をさらに身に付けること、主に職業生活や社会生活で必要となる基本的な能力を身に付けることも目的としています。編入がゴールではなく、一般の社会人として身に付けなければならないマナーやビジネス現場で必要とされるITリテラシーも学び、将来の進路の幅を広げていきます。また、時事的課題等をテーマに取り上げ、その調査や口頭発表の実践により発信力を身に付けます。コースの特長でもある専門領域の内容の活用、的確な意見の述べ方、論理的思考、客観的思考などについても学習し、社会人基礎力の土台を築くことを目指します。
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション 授業の進め方、評価方法の説明、編入ガイダンス、ITリテラシーについて</p> <p>予習：シラバスを読んでくる (30分) 復習：編入に関して考えまとめる (30分)</p> <p>第2回 編入計画を立てる アクションプランの設定①、スモールテスト①</p> <p>予習：編入に関して自分の考えを発表できるように準備する (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第3回 編入計画を立てる アクションプランの設定②、スモールテスト②、時事テーマプレゼンテーション①</p> <p>予習：アクションプランの再設定を行う (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第4回 合同ゼミ：グループディスカッション講座 グループディスカッションの実践を通してポイントを理解する。</p> <p>予習：グループディスカッションのポイントを予習してくる (30分) 復習：グループディスカッションを通して気づいた課題を振り返る (30分)</p> <p>第5回 5パラグラフエッセイ 5パラグラフエッセイとは、スモールテスト③、時事テーマプレゼンテーション②</p> <p>予習：指定された資料を読み、準備をする (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第6回 5パラグラフエッセイ 5パラグラフエッセイ実践①、スモールテスト④、時事テーマプレゼンテーション③</p> <p>予習：指定された資料を読み、準備をする (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第7回 5パラグラフエッセイ 5パラグラフエッセイ実践②、スモールテスト⑤、時事テーマプレゼンテーション④</p> <p>予習：指定された資料を読み、準備をする (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第8回 前半の総復習 前半部のまとめ、中間テストについて</p> <p>予習：スモールテストを見直しわからない点を洗い出す (30分) (30分) 復習：わからなかった点を見直し、中間テストに備える (30分)</p> <p>第9回 中間テスト 中間テスト：基礎問題+課題小論文</p> <p>予習：中間テストに備え準備をする (30分) 復習：中間テストでわからなかった問題を復習する (30分)</p> <p>第10回 中間テストフィードバック 中間テスト (小論文) 返却し、ルーブリック評価で確認</p> <p>予習：指定された資料を読み、ルーブリック評価について理解する (30分) 復習：フィードバックをもとにリバイズする (30分)</p> <p>第11回 ITリテラシー ITリテラシーについて、スモールテスト⑦、時事テーマプレゼンテーション⑥</p> <p>予習：指定された資料を読み、準備をする (30分) 復習：今回わからなかった点を復習する (30分)</p> <p>第12回 ITリテラシー ITリテラシー実践①、スモールテスト⑧、時事テーマプレゼンテーション⑦</p>

	<p>第13回 予習：指定された資料を読み、準備をする（30分） 復習：今回わからなかった点を復習する（30分） ITリテラシー ITリテラシー実践②、スモールテスト⑨、時事テーマプレゼンテーション⑧</p> <p>第14回 予習：指定された資料を読み、準備をする（30分） 復習：今回わからなかった点を復習する（30分） ファイナルプレゼンテーション 各自のテーマに沿ってプレゼンテーションを行う</p> <p>第15回 予習：プレゼンテーション資料を作成し、準備をする（30分） 復習：フィードバックをもとに資料のリバイズをする（30分） ファイナルプレゼンテーション 各自のテーマに沿ってプレゼンテーションを行う、アクションプラン自己評価提出、後半部のまとめ、期末テストについて</p> <p>予習：プレゼンテーション資料を作成し、準備をする（30分）（30分） 復習：期末テストに向けて、復習をする（30分）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	短大DP：「組織において協働できる能力を身に付けている」に該当 【身に付くスキル】 主体性・協働性
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編入に対するPDCAを回すことができる。</li> <li>・P:目標を設定し、達成するためのアクションプランを作成することができる。</li> <li>・D:計画に基づいて自主学修を実行し、目標に対しての進捗度や結果を記録することができる。</li> <li>・C:アクションプランが計画通り実行・達成できているか客観的に評価することができる。</li> <li>・A:計画を続けるなかで、改善できる点を見つけ、アクションプランを修正する。</li> <li>・決められた時間内に小論文を書き上げることができる。</li> </ul>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出された課題は、次週以降の授業内で解説する（なお、必要に応じて個別にフィードバックを行う場合もある）。
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスシーンで恥ずかしくないマナーを心掛けること（挨拶、授業態度、時間管理、スマホエチケット など）。</li> <li>・欠席や遅刻をした場合は、スモールテストに参加できなくなり、評価ができなくなります。また遅れた分のフォローアップは各自の責任のもと行うこと。</li> <li>・グループワーク、発表、その他の課題に積極的に取り組むこと。</li> <li>・課題提出の期限を厳守すること（原則として期限後の提出は評価対象としない）。</li> <li>・やむを得ず欠席する場合には事前に担当教員に連絡すること。また、後日速やかに授業資料を受け取りに来ること。</li> <li>・欠席5回（公欠含む）を超えた場合は履修放棄とみなし、定期試験の受験資格を失うため注意すること。</li> </ul>
成績評価の方法・基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールテスト（基礎学力）：20%</li> <li>・中間テスト（課題小論文）：20%</li> <li>・期末テスト（課題小論文）：30%</li> <li>・時事テーマプレゼンテーション：20%</li> <li>・学修意欲：10%</li> </ul>
教科書	あり。授業内で指示する。
参考書・教材	【参考書】なし。【教材】適宜、ハンドアウトを配布予定。
備考	
教員との連絡方法	MELLYをよく使うので各自授業開始前までにセッティングしておくこと。その他メール及びオフィスアワーでも可能。